

令和5年度 競技力向上対策本部事業計画

事業名	事業内容
競技力向上対策本部運営	①愛媛県競技力向上対策本部委員会の開催 ②課題に応じた競技力向上対策の実施・検討 ③競技団体の活動状況把握と、実態に即した助言等の支援活動 ④担当指導主事による競技力の分析、練習環境等調査 ⑤他県の競技力比較・分析等の各事業を展開し、本県競技力の強化を図る。
競技力向上対策事業	①競技力強化対策事業 国体正式競技(41競技)の強化事業を充実させるために、41競技団体全てに支援し競技力の向上を図る。 ②競技専属アドバイザーコーチ事業 各競技団体ごとに専属アドバイザーコーチを招へいし、指導者や選手への技術指導等を受け、競技力の向上を図る。
ネクストエイジ育成強化事業	国体少年種別が設定されている38競技の小学校5・6年生及び中学生を対象に、体験教室、強化練習、県外遠征等強化事業及び競技環境の整備を実施し、ジュニア世代の競技力の向上を図る。 【一部拡充】ジュニアアスリートの国際交流 海外からトップ選手やコーチを招へいし、ジュニア選手の強化を図る。
指導者レベルアップ事業	各競技の中核指導者を対象に、最新の指導技術を学ぶ講習会への派遣及び競技団体が実施する講習会に係る経費を支援し、更なるスキルアップを図る。
えひめトップグレード強化拠点校事業	高い競技力や他にない特色を持つ高校運動部(強化拠点校)が実施する強化事業を支援し、一層の競技力向上を図る。 集中強化型拠点校(補助有)18部 選抜強化型拠点校(補助無)36部
トップアスリート活用事業	優れた競技力や指導力を有するスポーツ専門員のスキルを活かして、国体成績の向上やジュニア選手の育成強化を図る。 選手・指導者・スポーツ医科学担当・スポーツ国際交流員を採用
社会人・ジュニアクラブチーム パワーアップ事業	社会人チームやジュニアクラブチームの活動を支援し、競技力の向上及び地域スポーツの振興を推進する。 指定チーム数31(企業9、成年クラブ9、ジュニアクラブ14)
えひめ愛顔のジュニア アスリート発掘事業	スポーツの潜在的な才能を有する県内の小中学生を発掘し、育成・強化することにより、将来国際大会で活躍する日本代表選手を輩出することを目指すとともに、将来の指導者となりうる人材を養成する。 【一部拡充】修了生のフォローアップ ジュニアアスリートの1期生が大学4年生を迎えることから、修了生が一堂に会する交流の場を設け、意見交換会やキャリア教育の講演会を実施する。